

年頭所感

新年、明けましておめでとうございます。
加盟員の皆様におかれましては、健やかな年末年始をお過ごしになられたかと思ひます。

2020年の1月に日本で初めて新型コロナウイルス感染症患者が報告され、早くも2年が過ぎました。最初の年は、ほぼ全てのスポーツイベントが中止となり、学生連盟の試合においても春季大会の中止を余儀なくされました。2年目となる2021年には初年度の知見を活かし、皆様には感染対策ガイドラインを遵守頂いたことにより、無事に全ての大会を開催して、大会から一人の感染者も出さずに済んだことが出来ました。大会を無事に開催出来た事は、参加選手のみならず学生連盟役員、開催コースの皆様、また全ての関係者の多大なるご協力の賜物であると感謝申し上げます。コロナ禍は大変苦しくはありますが、一方でこれを乗り越えることは科学の進歩を促進し、私達にとっても貴重な経験となると前向きに捉えていければならないと考えます。

2022年度も全ての大会を開催する予定ですので、今後、更新・改定の「2022年度感染対策ガイドライン」を遵守頂き、『全ての加盟員と関係者の健康を第一』に考え、クラブ活動に勤しんで頂ければと思います。新型コロナウイルス感染症に関しては、現在、オミクロン株の出現により予断は許しません。加盟員の皆様においては、くれぐれも健康に留意し、油断なくお過ごしいただきたくお願い致します。

尚、昨年度をもちまして1953年（昭和28年）より学生ゴルフをご支援頂きました朝日新聞社様の主催競技が終了致しました。60余年の長きに渡り学生ゴルフをご支援頂きました事に、敬意を表し心より御礼致したいと思ひます。

2022年が皆様にとって最高の年になります事を心よりお祈り致します。

2022年1月11日

日本学生ゴルフ連盟
関東学生ゴルフ連盟
会長 黒須 一雄